

第29表 刑法犯等の重点犯罪

(1) 重要犯罪・重要窃盗犯等の認知・検挙状況

罪 種	平 成 22 年				前	
	認知件数	検挙件数	検挙人員	検挙率(%)	認知件数	
総 数	1,846	1,170	1,103	63.4	△237	
重 要 犯 罪	殺 人	100	105	107	105.0	△20
	強 盗	595	401	469	67.4	△62
	侵 入 強 盗	189	126	128	66.7	△8
	非 侵 入 強 盗	406	275	341	67.7	△54
	放 火	90	58	45	64.4	△29
	強 姦	160	137	101	85.6	△53
	強 制 わ い せ つ	891	457	371	51.3	△68
略 取 誘 拐 ・ 人 身 売 買	10	12	10	120.0	△5	
総 数	14,913	8,995	1,505	60.3	△2,226	
重 要 窃 盗 犯	侵 入 窃 盗	9,415	7,762	1,027	82.4	△1,355
	うち) 空 き 巣	4,540	4,456	373	98.1	△1,055
	うち) 忍 込 み	719	679	68	94.4	△7
	うち) 居 空 き	284	230	41	81.0	△88
	うち) 金 庫 破 り	306	289	38	94.4	△97
	うち) 事 務 所 荒 し	1,062	552	113	52.0	△111
	うち) 出 店 荒 し	1,378	783	155	56.8	△191
	重 要 非 侵 入 窃 盗	5,498	1,233	478	22.4	△871
	自 動 車 盗	627	124	83	19.8	79
	ひ っ た く り	1,812	820	180	45.3	△492
す り	3,059	289	215	9.4	△458	
主 要 知 能 犯	-	430	464	-	-	

数値：刑事総務課（主要知能犯※脚注5は、捜査第二課の手集計による。）

(2) 暴力団犯罪の検挙・送致状況

罪 種	平 成 22 年			前	
	検挙件数	検挙人員	うち) 構成員	検挙件数	
総 数	5,399	3,965	1,345	△1,306	
刑 法 犯	総 数	3,887	2,809	935	△736
	うち) 凶 悪 犯	108	173	49	△9
	うち) 暴 行 ・ 傷 害	580	648	232	△90
	うち) 恐 喝	238	345	216	△17
	うち) 賭 博	23	107	15	△2
特 別 法 犯	うち) 窃 盗	1,547	479	92	△182
	総 数	1,512	1,156	410	△570
	うち) 銃 刀 法	86	60	15	△28
	うち) 売 防 法	49	44	1	12
うち) 大 麻 法 ・ 覚 取 法	977	677	304	△435	

注1 刑法犯については第30表の脚注を参照のこと。

2 認知件数とは、警察において発生を認知した刑法犯の事件の数をいい、事件の発生地を管轄する警察署の認知件数とする発生地計上方式を取っている。刑法犯の検挙件数及び検挙人員については第33表の脚注を参照のこと。

3 平均対比とは、過去5年間の平均との比較である。

数値：組織犯罪対策第四課

認知・検挙状況

年 比			平 均 対 比			
検 挙 件 数	検 挙 人 員	検 挙 率 (%)	認 知 件 数	検 挙 件 数	検 挙 人 員	検 挙 率 (%)
△182	△93	△1.5	△423	△304	△196	△1.6
△14	△7	5.8	△38	△20	△16	13.5
△55	△24	△2.0	△71	△47	△25	△0.1
△3	8	1.2	△32	△27	△23	△2.8
△52	△32	△3.4	△39	△20	△2	1.4
△10	2	7.3	△65	△54	△11	△6.3
△20	△27	11.9	△65	△34	△36	9.6
△82	△36	△4.9	△173	△143	△95	△5.1
△1	△1	33.3	△10	△5	△13	35.1
△3,720	△15	△13.9	△7,997	△7,527	△241	△13.8
△2,406	15	△12.0	△4,975	△5,460	△151	△12.1
△2,048	8	△18.1	△3,732	△3,729	△44	△7.8
△33	14	△3.7	△338	△405	-	△7.4
33	-	28.0	△86	2	△11	18.9
△38	△9	13.3	△176	△76	△15	17.0
△336	△19	△23.7	△384	△596	△38	△29.6
△200	△6	△5.9	△431	△628	△16	△20.8
△1,314	△30	△17.6	△3,022	△2,067	△90	△17.3
△389	7	△73.8	△421	△353	△12	△32.2
△532	△37	△13.4	△939	△988	△27	△24.1
△393	-	△10.0	△1,662	△727	△51	△10.9
△16	△30	-	-	△49	△117	-

年 比		平 均 対 比		
検 挙 人 員	うち) 構 成 員	検 挙 件 数	検 挙 人 員	うち) 構 成 員
△739	△43	△3,289	△1,674	△373
△323	△55	△1,702	△698	△255
13	4	△23	△4	△8
△132	△29	△215	△272	△79
△5	21	△89	△110	△49
△82	△1	△7	△129	△4
42	11	△1,099	43	△7
△416	12	△1,587	△976	△119
△36	△28	△87	△72	△31
17	△4	△203	△5	△5
△316	43	△960	△646	△19

4 重点犯罪とは、重要犯罪、重要窃盗犯、主要知能犯及び暴力団犯罪をいう。

5 重要犯罪とは、凶悪犯に強制わいせつ及び略取誘拐を加えたものを、重要窃盗犯とは、侵入窃盗及び重要非侵入窃盗（自動車盗、ひったくり及びすり）を、主要知能犯とは、賄賂犯罪、政治的不正事犯、企業犯罪、被害額1千万円以上の詐欺、横領、背任等及び社会的影響の大きい重要特異な犯罪をそれぞれいう。

6 特別法犯の検挙件数、検挙人員は、それぞれ送致件数、送致人員の数値である。